



The Y's Men's Club of Sendai

仙台ワイズメンズクラブ 2018 年 12 月報

- 国際会長主題 「私たちは変えられる」
- アジア太平洋地域会長主題 「アクション」
- 東日本区理事主題 「為せば、成る」
- 北東部長主題 「チャンス到来 われら北東部から世界へ」
- クラブ会長主題 「ホップ・ステップ・そろそろジャンプ」

会 長 中川典幸
 副 会 長 佐々木絹子
 書 記 横倉 純
 会 計 田中京子
 メネット会長 吉田一恵
 担当主事 鈴木陽子

仙台クラブ事務所 : 〒980-0822 仙台市青葉区立町 9 番 7 号 仙台YMCA内
 仙台クラブ Facebook: <https://www.facebook.com/sendaiys/>

<今月の聖句>

「わたしの魂は主をあがめ、わたしの霊は救い主である神を喜びたたえます。身分の低い、この主のはしためにも、目を留めてくださったからです。今から後、いつの世の人も、わたしを幸いな者と言うでしょう。力のある方がわたしに偉大なことをなさいましたから。」

ルカによる福音書第2章47節～49節

12月の例会

日 時 : 12月19日(水)
 18:30~21:30
 会 場 : カラオケコート・ダジュール
 国分町店
 内 容 : クリスマスカラオケ例会
 食前感謝 : 小幡忠弘
 司 会 : 佐々木絹子

10月例会報告

在籍者	16名
出席者	11名
メイキャップ	0名
ゲスト・ビジター	1名
メネット・コメント	0名
出席率	68.8%
ニコニコ	12,000円



巻頭言

ロドニー・スターク（米国の宗教社会学者）著の「キリスト教とローマ帝国：小さなメシア運動がローマ帝国に広がった理由」を読んで YMCA、YWCA について考えたこと

阿部 靖

*ローマ帝国の東の端で起こった小さなメシア運動（キリスト教）が、どうして当時のローマの多神教を駆逐して、西洋文明の支配的信仰になったのか、以前から疑問に思っていた。この本は畏友松本東北学院院長から頂いた本で、この疑問を説明している。なお現在の世界の人口のうちキリスト教徒は約23億人（33%）である。

*スタークはキリスト教徒の増加率は年に3.4%、10年で40%と推測している。キリスト教発生直後で約千人、3世紀半ば頃は人口の「ほんの一握り」に過ぎなかったが、キリスト教が公認された西暦300年にはローマ帝国人口の1割の600万人がキリスト教徒だったとしている。これは多くの学者も妥当と考えている。スタークはその増加率を延長し、西暦350年には人口の半

数がキリスト教徒であったとし、この急激な増加は、指数曲線的に増加したため、その後の増加率の低下は改宗しそうな人が減少したからと説明している。

*人が改宗するプロセス（過程）

- ①教理の正当性が第一で、伝道者の説教が基本だが、これだけでは、なかなか改宗しない。
- ②人と人とのつながり（ネットワーク）が大事で、マタイ福音書 25：35～40にある愛と奉仕の精神の実行（弱者への慈しみと奉仕）を、人と人との繋がり（つながり）の中で観察し、また自分もこれに加わることが改宗に繋がる。これはキリスト教会、ミッション・スクール、YMCA、YWCAなどにおける愛と奉仕の精神と通ずるものがあると考えられる。特に西暦 165 年の伝染病の流行では人口の 1/4～1/3 が死亡したとされるが、この時キリスト教徒は、キリスト教徒のみならず異教徒をも看護した。患者を見捨てず、都市に留まって看護する献身的奉仕を見て感動し、改宗する人が多かった。
- ③ギリシャ・ローマ世界では女兒と奇形のある男児を育てない（間引きする）のは合法で、広く行われており、大家族でも女兒を2人以上育てることは少なかった。また妊娠中絶による妊婦の死亡も多かった。それに反し、キリスト教では間引きと中絶を禁止し出生率が高かった。またキリスト教では女性への性差別が他の宗教に比し少なかったため、女性の改宗者が多かった。（2018.5.22.仙台YWCA創立 70 周年記念会にてのテーブル・スピーチ）

12月強調月間「EMC/M・YEC」

今月は「EMC/M・YEC」の強調月間です。Extension Membership & Conservation とはクラブ拡張、会員増強、維持啓発です。EはExtension 新クラブ設立、YECはY'S Extension Support とはワイズ新クラブサポートです。YMCAとワイズメンズの両輪の活動を大いに広めましょう。そして地域の活動に参加し、インビテーション・キャンペーンを継続しましょう。

11月第1例会報告

日時：2018年11月20日（火）

会場：仙台YMCA立町会館 会議室

出席者：阿部・今澤・小幡・工藤・佐々木・鈴木・高松・田中・中川・横倉・吉田

ゲスト：土橋敬太さん（専門学校事業部）

司会は鈴木担当主事。開会点鐘、今月の聖句、ワイズソング、ワイズの信条と続き、中川会長より「第二例会を欠席してしまいましたが、いろいろ決めて頂きありがとうございました。寒くなってきました、私も風邪をひいてしまい何とか市販の薬でクリアしましたが、皆さん体調管理には十分留意されてください」と挨拶があった。ゲストでホテル製菓専門学校スタッフの土橋敬太さんが出席され、仙台YMCAクリスマスについてアピールと協力のお願いがなされた。

工藤ワイズの食前感謝の後、夕食に味のふるさと弁当をいただく。

本日のメインプログラムは使用済み切手整理。多方面から寄せられ、整理が追い付かない状況にある使用済み切手の整理作業を皆で行った。東日本区に送れるもの、規格外れだが別ルートで活用可能のもの、NGのもの、の3区分で作業が進める。

そして、作業をやりながら出席者から近況など、一言スピーチを頂いた。スピーチ要旨は以下になります。（もし間違っていましたら、お許し下さい。次号で訂正します。）

阿部：新庄で勤務医をしている長男に招かれ白鷹の温泉に一緒してきました。日・月だったのであまり混んでなく、ゆったりでき良い時を過ごすことが出来ました。

今澤：相撲が好きです。（青森ですな〜）稀勢の里、以前は人相悪



く嫌だったが優勝してからとても違う印象になりました。今はとてもかわいそうで心配しています。

小幡：昨年、仕事つながりでの仲間との忘年会が秋保であり、ついつい盃が進み本日はとても辛かったです…。

工藤：非常に忙しくしています。12月16日（日）に実行委員長を担っているメサイアの準備に追われながら、「成年後見」などの法律相談なども手掛けていて、間もなく80才になりますが、頑張っています。

佐々木：「ずーっとしゃべっているからパス」と言いながらも、教会の収穫祭で紅はるか（さつまいも）を収穫しました…と。

鈴木：昨日、阿部先生に診察していただき薬を処方してもらいました。頸椎損傷の回復が長引いていますが、焦らずに治そうと思います。

高松：社会福祉法人の外部監査を受け、いろいろ指摘を受け、心を新たにしました。

田中：街で鈴木さんとばったり会いました。中学三年生の孫と一緒に。孫のピアノ発表会があり私が担当の衣装が決まり、ほっとしています。

中川：幼なじみつながりの仲間と年に1回のスキー場で会い滑ります。年明け1月2日に必ず実行しています。

横倉：町内会の防災担当を受け10年になります、過日今年2回目の防災訓練を終え一段落です。（質問があり）はい、朝刊配達は続けています、4年10ヶ月が過ぎました、毎日3時半起床で酒量がコントロールされています。

吉田：この身長で高校ではバスケットをやっていました。佐沼高校OG・OB会で20名ほどが集まった。毎年一泊で忘年会を兼ねやっており、まだ先生も参加されています。

土橋（ゲスト）：こう見えても2歳の子供が一人おり、次は女の子が生まれる予定です。（拍手）

連絡報告では国際地域協力街頭募金とYMCAクリスマスへの協力について重ねての周知がなされた。誕生祝い、ニコニコと続き、横倉書記の閉会挨拶があり、中川会長の閉会点鐘にて閉じられました。ニコニコ12,000円。



18-19 北東部第2回評議会報告

横倉 純

第2回の北東部評議会が、とちぎYMCA40周年記念行事と重なり、予定日を変更し11月23日（祝）に、とちぎYMCA「マイホームきよはら（宇都宮）」にて開催された。

仙台クラブからは中川会長・横倉書記・吉田メネット事業主査の3名、仙台青葉城クラブは涌澤北東部長、加藤北東部書記、仙台広瀬川クラブは加藤会長、菅野北東部監事の計7名が出席した。朝8時15分仙台YMCA集合、横倉書記のワイズ専用中古のセレナに6名が同乗（加藤北東部書記は新幹線にて）し出発する。

議決権者数45名中、出席16名、委任状26名、欠席3名にて会は成立も、残念ながら前橋・那須・会津の3クラブが欠席となった。

各種報告では、先の評議会にてアジア太平洋地域大会のバッチを当初部で一括購入する提案があったが、再検討になり各クラブで購入することに変更になった旨の確認があり承諾された。

協議では、いずれも事後であったが、①第49回全国YMCAリーダー研修会の支援について、②2018被災地小学生サッカー交流支援について、それぞれ5万円の支援金拠出の提案があり承認さ

れた。

最後に菅野監事より講評があり、①前回に要望したことはほぼクリアされたと判断します。②評議会案内等はクラブ会長のみではなく、クラブ4役に周知した方がベターと思います。③7月の第1回評議会において可能な限り年度の主要な計画については提示すべきと考える。支出の伴うものについては特に考慮願いたい。との講評がなされた。

恒例の評議会終了後の懇親会には、天候の心配もあり仙台組は参加せずの帰路となり、無事20時少し前に帰仙しました。皆さんお疲れさまでした。



12月第2例会報告

日時：2018年12月4日（火） 19:00～20:40

会場：仙台YMCA立町会館 会議室

出席者：佐々木・鈴木・田中・田村メネ・中川・横倉・吉田

- ① 12月クリスマス例会について例年と内容を若干変更することとした。好評だったカラオケ店を会場にする。恒例のオークションは2月例会で行うこととし、各自500円以上のプレゼントを持参する。
- ② 1月新年4クラブ合同例会は仙台クラブが幹事となる。開催日時は1月13日（日）16:00～とし、会場は仙台駅周辺にて。日時について各クラブに周知することとする。
- ③ 12月理事通信について、内容を確認する。東京・町田に新クラブが誕生しました。
- ④ 冬季ユースリーダー委嘱状授与式について確認、12/15(土)19:00～20:30YMCA内にて。
- ⑤ 仙台YMCA職員共済会主催「クリスマス礼拝と祝会」12/16(日)16:00～礼拝・17:30～祝会 会場：東一番丁教会&NOTTIVAGO・会費：3,500円。佐々木・中川・吉田の出席を確認する。尚、未だ出席希望者の申し込み受付中、9日までに鈴木担当主事へ連絡をお願いします。
- ⑥ 国際地域協力募金街頭募金活動。12/23(祝)13:00～14:30、ご協力をお願いします。
- ⑦ 吉田ウィメンの友人で長年ネパールへの支援活動を行っている方への協力として、布風船（布袋の中に風船あり）作りをし、仙台クラブメネット活動にしたい旨の提案があり賛同を得た。承諾。

